



# かわさき市民アカデミー

## 2024 年度後期

### 『新百合 21 ホール』を会場に

(新百合21ビル地下2階)

### した講座のご案内

川崎市内にも大学をとの声から、川崎市が 1993 年秋から“かわさき市民アカデミー”を設立し、市民の皆様の生涯学習の架け橋として昨秋に開学 30 周年を迎えました。

只今 2024 年度後期に開講します講座の受講生を募集しております。

講座の詳しい内容は p.②~p.④をご覧ください。皆様のお申込みをお待ちしております。



#### ♪ 募集要項 ♪

\*受講対象・・・18 歳以上の方(市外の方も受講できます)

\*日程・募集人員・受講料・会場は上記日程表をご覧ください。その他、交通費などは別途自己負担になります。

\*申込方法・・・『受講のご案内』付属の申込み用紙、白い紙または葉書に下記(1)~(3)を記入して FAX または郵送でお申し込み下さい。また、当アカデミーの下記 HP からもお申し込みができます。

(1)お名前(フリガナ)、性別、住所(郵便番号も)、電話番号、FAX、E-mail アドレスをお書き下さい。

(2)受講したい講座番号・講座名・テーマ名。オンライン受講がある講座の場合は、オンライン受講、または会場受講のどちらを希望されるのかをお書き下さい。

(3)会員種別(2 年会員・1 年会員・聴講生)をお書きください。2 年または 1 年会員の方は学群もお書きください。

※後期は新規会員の募集はありません。会員でない方・初めての方は聴講生になります。

#### \*締切日: 2024 年 8 月 21 日(水) 必着

締切日を過ぎても定員に満たない講座は引続き先着順で受講生を募集します。

お問合せ後、お申込み下さい。追加募集最終締切:9 月 20 日(金)

#### ● ● ● 会場地図 ● ● ●

小田急線新百合ヶ丘駅北口より徒歩 3 分新百合 21 ビル地下 2 階



#### ○個人情報の取り扱いについて

当法人では、収集した個人情報を講座運営に係る連絡やパンフレットその他の案内の送付等のために使用させて頂く場合があります。その際、特定非営利活動法人かわさき市民アカデミー個人情報保護方針に基づき、個人情報の漏洩、流出、不正利用がないよう、必要かつ適切な管理を行います。

#### ● ● ● お申込・お問合せ先 ● ● ●

#### NPO 法人かわさき市民アカデミー

〒211-0064 川崎市中原区今井南町 28-41 川崎市生涯学習プラザ 3F

Tel:044-733-5590 (お問合せ時間:平日 9 時~16 時)

Fax:044-722-5761 (24 時間自動受付)

HP:[NPO 法人かわさき市民アカデミー](#)で検索

101 新紙幣の主役たちの素顔			
【会場定員】150名 【受講料】2年会員 3,350円 1年会員 3,770円 聴講生 5,020円			
短期集中 【時間】毎回10時30分～12時00分 (計3回)			
概要	7月3日からお札の顔が変わりました。新一万円札は渋沢栄一、新五千円札は津田梅子、新千円札は北里柴三郎の肖像になりました。渋沢は経済、津田は女子教育、北里は医学と近代日本の各分野のパイオニアでした。日々目にするこれらの人の業績を知ることが意義のあることだと思います。		
回	月/日(曜)	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/22(火)	渋沢栄一～幕末・維新を駆け抜けた、実業家の素顔	学習院名誉教授 森内隆雄
2	10/29(火)	津田梅子～海を渡った女子教育のパイオニア	
3	11/12(火)	北里柴三郎～細菌学の草分け、近代医学確立の歩み	

102 大正ロマンの画家・竹久夢二の魅力			
【会場定員】150名 【受講料】2年会員 3,350円 1年会員 3,770円 聴講生 5,020円			
短期集中 【時間】毎回10時30分～12時00分 (計3回)			
概要	2024年に生誕140年を迎え、今もなお多くのファンを持つ竹久夢二(1884-1934)。「夢二式美人」を描き、恋多き画家として知られる夢二の人生と画業を振り返ると共に、知られざる足跡や多彩な美の世界に迫ります。		
回	月/日(曜)	学習内容	講師名(敬称略)
1	11/19(火)	竹久夢二の生涯と芸術	竹久夢二美術館学芸員 石川桂子
2	11/26(火)	竹久夢二の旅と関東大震災の表現	竹久夢二美術館学芸員 徳重美佳
3	12/10(火)	竹久夢二が残した詩とデザイン	竹久夢二美術館学芸員 石川桂子

講座30 食の文明史～農業・牧畜文化を通じて人と食の在り方を考える			オンライン併用
【会場定員】150名【オンライン定員】100名 【受講料】2年会員13,380円、1年会員15,060円、聴講生20,080円			
『エクセレント』エクセレントⅢ 【時間】毎回14時00分～15時30分 (計12回)			
概要	80億人の人類にとって不可欠な食糧確保の手段である農業(含畜産)を原点に食糧問題を学ぶ講座です。農業の発展の歴史、農耕に伴う負の環境問題、食糧安全保障問題、そして未来に向けた持続可能な国際協力(SDGs)等の視点から「人と食糧の問題」を学びます。		
回	月/日(曜)	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/8(火)	はじめに：人と食と農業のかかわりを考える	東京大学名誉教授 唐木英明
2	10/22(火)	穀物等の食材からみた文明の成立とその食文化の特質 **遠隔講義	立命館大学食マネジメント学部教授 南直人
3	10/29(火)	大航海時代における穀類等の移動(旧大陸と新大陸間の交流) **遠隔講義	
4	11/12(火)	世界の食料と貿易 **遠隔講義	宮城大学教授 三石誠司
5	11/19(火)	世界の農業技術の変遷	北海道大学教授 野口伸
6	11/26(火)	水の利用技術についてー農業と共に始まった日本の森林管理ー	東京大学名誉教授・かわさき市民アカデミー理事長 太田猛彦
7	12/10(火)	穀物貿易からみたく見えない世界の動き **遠隔講義	宮城大学教授 三石誠司
8	12/17(火)	ユーラシア大陸の美味の歴史内ー陸料理から沿海料理へー **遠隔講義	中央大学名誉教授 妹尾達彦
9	1/21(火)	農業の環境対応と国際協力	東京大学名誉教授 本間正義
10	1/28(火)	食糧の自給と食料安全保障を考える(自由貿易体制と緊急時の困り込み)	
11	2/4(火)	飢餓対策そして飢餓と革命	東京大学特任教授・名誉教授 小野塚知二
12	2/18(火)	まとめ：再び人と食と農業のかかわりを考える	東京大学名誉教授 唐木英明



かわさき市民アカデミーでは新百合会場以外にも他の開場で、色々な分野で年間約100の講座を開催しております。パソコン、スマートフォンをお持ちの方は、NPO法人かわさき市民アカデミーのHPでも受講生募集案内の『講座のご案内』と同じ内容がご覧になれます。





講座 22	シューマンとドイツ・ロマン主義の夢 第1シリーズ 1830年代のピアノ作品を中心に			
	【定員】150名	【受講料】	2年会員 13,380円	1年会員 15,060円
	『音楽・芸能』音楽Ⅰ	【時間】10時30分～12時00分 (計12回)		
概要	シューマンはもっともドイツ・ロマン派の理想を追求した音楽家といっても過言ではありません。彼の作品は独特です。その作品には文学的な要素がさまざまに取り入れられているだけではなく、数多くのほかの作曲家や自身の作品からの引用も織り込まれています。そして彼の創作はクララという女性と密接に結びついていました。このシリーズでは1830年代のピアノ作品を取り上げます。			
回	月/日(曜)	学習内容		講師名(敬称略)
1	10/3(木)	作曲家デビュー —「パピヨン」と未完の「交響曲ト短調」		桐朋学園大学名誉教授 西原 稔
2	10/10(木)	「謝肉祭」と舞踏会の思想		
3	10/31(木)	新しいピアノ・ソナタの理想 —「ピアノ・ソナタ第1番」を中心に		
4	11/7(木)	幻想の世界 —「幻想小曲集」と「子供の情景」		
5	11/21(木)	バガニーニの理想と練習曲 —「交響的練習曲」を中心に		
6	11/28(木)	クララとの結婚をめぐる苦悩 —「ダヴィッド同盟舞曲集」を中心に		
7	12/5(木)	「クライスレリアーナ」とE.T.A.ホフマン		
8	12/12(木)	管弦楽のない協奏曲「ピアノ・ソナタ第3番」		
9	1/23(木)	ベートーヴェン記念碑建立と「幻想曲」		
10	1/30(木)	音楽の万華鏡 —「フモレスケ」		
11	2/6(木)	新しい形式を求めて —「ノヴェレット」と未完の「ピアノ協奏曲二短調」		
12	2/13(木)	結婚のための裁判 —「ウィーンの謝肉祭」ほか		

講座 23	ヨーロッパ音楽の「もう一つ」の楽しみ方			
	【定員】150名	【受講料】	2年会員 15,380円	1年会員 17,060円
	『音楽・芸能』音楽Ⅱ	【時間】14時00分～15時30分 (計12回)		
概要	この講座では近代以降のヨーロッパの庶民が日常的に享受していた音楽・芸能、その流行に焦点を当てます。西洋音楽史では著名作曲家とその作品が重要視されがちでしたが、昨今は名も無き人々の生活を彩った音楽文化の研究も盛んです。その一端を覗いてみます			
回	月/日(曜)	学習内容		講師名(敬称略)
1	10/3(木)	教会暦と音楽—ヨーロッパの人々の生活を司る暦と年中行事		国立音楽大学大学院 特任教授 横井雅子
2	10/10(木)	音楽の場—場所が変われば音楽も変わる!		
3	10/31(木)	音楽の流行と楽器製造—①フリーリード楽器 (ハーモニカ、アコーディオン)		
4	11/7(木)	音楽の流行と楽器製造—②ツインバロム		
5	11/21(木)	都市と音楽—①建国千年紀(1896年)頃のブダペスト		
6	11/28(木)	都市と音楽—②「ウィーン会議」後のウィーン		
7	12/5(木)	音楽の大衆化を促した音楽祭		
8	12/12(木)	博覧会と音楽—ウィーン万博を中心に		
9	1/23(木)	異国情緒の音楽—身近で触れられるようになった異民族の文化		
10	1/30(木)	トルコとヨーロッパ—身近にやってきた「アジア」		
11	2/6(木)	トルコ風音楽とその時代—加畑奈美さん (Pf) をお迎えして **1		
12	2/13(木)	ジプシー風音楽とその時代—岸本哲弥さん (Pf) をお迎えして **2		

\*\*1、\*\*2の回は実演を予定しております。この日はこの講座の受講生以外の方も受講できます。講座受講生以外の方からは受講料として各回2,000円をいただきます。事前の申込みの必要はありません。当日直接会場へお越しください。

103	「昭和天皇拝謁記」を読む			オンライン併用
	【会場定員】150名	【オンライン定員】100名	【受講料】	2年会員 3,350円、1年会員 3,770円、聴講生 5,020円
	短期集中	【時間】毎回16時30分～18時00分 (計3回)		
概要	岩波書店から刊行された『昭和天皇拝謁記』(全7巻)は、初代宮内庁長官の田島道治が昭和天皇とのやりとりを記録した「拝謁記」や田島の日記、書簡などの関連資料を収めた戦後天皇制研究の第一級史料です。この講座では、時系列にとらわれず、「拝謁記」全体から浮かび上がる昭和天皇の新たな人間像に迫り、象徴天皇制の実態について考察してみたいと思います。			
回	月/日(曜)	学習内容		講師名(敬称略)
1	11/7(木)	「拝謁記」とは何か。昭和天皇の天皇観、政治・軍事観、戦前・戦中観について。		明治学院大学名誉教授 原 武史
2	11/21(木)	昭和天皇の人物観(皇族や政治家、軍人など)について。		
3	11/28(木)	昭和天皇の神道・宗教観、国土観、外国観、空間認識について。		

講座 27	西洋美術史入門ープロト・ルネサンスと初期ルネサンスー		オンライン併用
	【会場定員】150名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員13,380円、1年会員15,060円、聴講生20,080円		
『美術』美術Ⅱ 【時間】毎回10時30分～12時00分、第6回のみ10時00分～11時30分(計12回)			
概要	300年にも渡るルネサンス期の美術のうち、レオナルド・ダ・ヴィンチが登場する以前の時期に絞って、主要作品の図像と様式の特徴をわかりやすくお話ししていきます。		
回	月/日(曜)	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/27(金)	古代から中世にかけてを概観する	多摩美術大学教授 松浦弘明
2	10/4(金)	ルネサンスへの胎動	
3	10/11(金)	ジョットの革新	
4	10/25(金)	スクロヴェーニ礼拝堂装飾の魅力	
5	11/8(金)	ジョットの影響	
6	11/22(金)	フィレンツェ洗礼堂門扉装飾のためのコンクール	
7	11/29(金)	初期ルネサンス美術の始まり	
8	12/13(金)	マザッチョの革新	
9	1/10(金)	初期ルネサンス美術の展開 1430年代の動向	
10	1/31(金)	初期ルネサンス美術の展開 1440年代の動向	
11	2/14(金)	初期ルネサンス美術の展開 1450年代の動向	
12	2/28(金)	初期ルネサンス美術の展開 1460年代の動向	

講座 29	大航海時代と南蛮文化		オンライン併用
	【定員】会場150名【オンライン定員】100名【受講料】2年会員13,380円、1年会員15,060円、聴講生20,080円		
『エクセレント』エクセレントⅡ 【時間】毎回13時30分～15時00分、第9回のみ14時00分～15時30分(計12回)			
概要	戦国日本と大航海時代の諸相について考えます。キリシタン大名の群像をふくめ、南蛮文化にも理解を深めます。		
回	月/日(曜)	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/27(金)	世界史の大転換期、16～17世紀	東京大学名誉教授 村井章介
2	10/4(金)	勘合貿易と倭寇的状况	
3	10/11(金)	日本銀と倭人ネットワーク	
4	10/25(金)	ヨーロッパの登場とアジア海域世界	
5	11/8(金)	ザビエルとイエズス会宣教師たち	元日本大学教授 関 幸彦
6	11/29(金)	天下人と禁教政策ー信長から秀吉へー	
7	12/13(金)	南蛮文化の諸相	鶴見大学名誉教授 石田千尋
8	1/10(金)	天正の少年使節たちの世界	元日本大学教授 関 幸彦
9	1/17(金)	キリシタン大名の群像	
10	1/31(金)	南蛮人から紅毛人へ	鶴見大学名誉教授 石田千尋
11	2/14(金)	鎖国と出島	
12	2/28(金)	オランダ貿易と日本国	

講座 302	「高解像度赤色立体地図」を読み解く ～川崎・多摩地区の地形から判ること～		
	【定員】会場:40名 【受講料】2年会員6,690円、1年会員7,530円、聴講生10,040円		
連携(アジア航測) 【時間】毎回15時00分～16時30分(計6回)			
概要	なぜか立体的にみえて地形がよく解る「赤色立体地図」。さらに精度が高い航空レーザ標高データを用いると、ここまで見える!赤色立体地図の発明者である千葉達朗と、地図、歴史、環境など様々な専門家による講義。微地形から地域の変遷・いきもの・歴史との関係を読み解きます。		
回	月/日(曜)	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/9(水)	25センチ赤色立体地図で何が見えるのか～精密航空レーザ計測の可能性を探る～	アジア航測(株)先端技術研究所千葉研究室室長 千葉達朗
2	10/16(水)	多摩丘陵の地形と植物～川崎にある里山を見る～	アジア航測(株)森林ソリューション技術部 部長 太田望洋
3	10/23(水)	トンボの生態と地形の凹凸 ～多摩丘陵の地形からトンボが見える～	日本トンボ学会 総務幹事長・トンボ研究会 編集委員長 松沢孝晋
4	10/30(水)	地形と地名～地名はその土地が背負ってきた歴史や地形を表す!～	(一財)日本地図センター客員研究員 地図研究家 今尾恵介
5	11/6(水)	多摩丘陵の古街道群～町田の鎌倉街道と戦国期の御殿峠古道の実相～	古街道研究家 歴史古街道団代表 歴史シアター・ジャパン代表取締役 宮田太郎
6	11/20(水)	川崎の地形と2万年の歴史～赤色立体地図で見る遺跡の立地と分布～	公立小松大学次世代考古学研究中心 野口 淳

\*日程、学習内容、講師は変更されることがあります。